

グリーン・あい

一般財団法人 富田林市公園緑化協会 TEL 0721-25-1000 FAX 0721-25-4110
ホームページ <https://tondabayashi-park.or.jp>



- ・花を楽しもう……………ムスカリ
- ・樹木医相談……………ツヤハダゴマダラカミキリ
- ・草木でオモチャ作り…干支の辰づくり
- ・今年の干支が名前に入っている植物
- ・公園の「りっぱな木」を発見…向陽台2号公園
- ・お知らせ



花を楽しもう (36)



ムスカリ

学名 *Muscari neglectum*
科名 ユリ科 (キジカクシ科)

花期は3月～5月、紫やピンク、白などの花色があり、チューリップやパンジーなどの花と混植されているのをよく見かけます。

ブドウの房のように密に咲くことからブドウヒヤシンスの別名を持ちます。ムスカリの名前の語源はムスク(じゃ香)で、マスクメロンに似た香りがすることですが、草丈が低く地面近くに植えられていることが多いので香りを感じる機会は少ないかと思えます。

植えっぱなしでも育つ手間いらずの球根植物ですが、水はけと日当たりのよい場所を好みます。夏は休眠期なので、木陰や草に覆われていても平気ですが、冬から春にかけては葉の伸長期ですから日光が必要です。樹のそばに植えたい場合は、秋に葉の落ちる落葉樹の下なら大丈夫です。

球根の植え付け適期は10月から11月です。早く植えつけると葉が長くなるので、葉の長さを抑えたいときは11月下旬ごろの遅植えにします。

自然に分球し増えていきますが、種をつけると分球しにくくなります。

分球で増やしたいときは、花後の種がつかないように花茎を切り取ります。

病害虫も少ないのですが、水はけが悪いと白絹病にかかりやすくなるので、腐葉土をまぜた砂質土に植えると病気にかかりにくくなります。



花後の様子



チューリップとムスカリなど植付けられた花壇

今年の干支(龍、竜、辰)が名前に入っている植物

リュウゼツラン (竜舌蘭)

キジカクシ科 リュウゼツラン属

葉は先端が鋭くとがった肉厚の多肉植物。アガベと総称して呼ばれます。最近人気のアガベシロップの原料となる植物です。

和名でリュウゼツランは葉のフチが黄色い品種のものを指し、よく見かける葉がすべて緑色のものはアオノリュウゼツランという品種名です。

成長は遅く開花するまでに数十年かかるものが多く、結実後に枯れてしまう性質を持っています。



タマリユウ (玉竜)

キジカクシ科 ジャノヒゲ属

ジャノヒゲ(リュウノヒゲ)のうち品種改良され、背丈の低いものがタマリユウとされています。長さ5cmから15cm程度の葉は、濃い緑色で硬質、花期は6月から8月頃で花は小さな薄いクリーム色または薄紫、果実は秋に青く熟します。葉の色が年中褪せにくいことや実の美しいことなどから庭のグランドカバーなどに利用されます。

リュウゲソウ (竜牙草)

バラ科 キンミズヒキ属

キンミズヒキの別名。和名のキンミズヒキは、細長い黄色の花穂を、科が異なるタデ科のミズヒキの金色としてたとえたもの。

中国の植物名を竜牙草、葉のフチのギザギザが竜の牙のようだと名前がついたとされています。ほかに黄龍尾(おうりゅうび)とも呼ばれます。

リンドウ (竜胆)

リンドウ科 リンドウ属

和名のリンドウは中国の植物名の音読みしたものとされ、熊の胆(い)よりもさらに苦いので「竜胆」となったといわれています。

リンドウの根はとても苦く今も薬用として利用されています。釣鐘型の青紫の花を秋に咲かせます。



ギンリョウソウ (銀竜草)

ツツジ科 ギンリョウソウ属

別名ユウレイタケ。菌類に寄生し、菌類と共生関係にある樹木が作り出す栄養をもらって生活している植物。光合成をしなくても栄養が得られるため、森の日の光が差さない場所でも生きていけます。花が咲くとき以外は地下で生育し、初夏から夏にかけて地面の下から花茎を伸ばし花をつけます。花茎は色素がなく透けた白に見えます。花茎は一か所から数本出て、それぞれ一輪だけ花が咲きます。

公園の「いっぱな」を発見

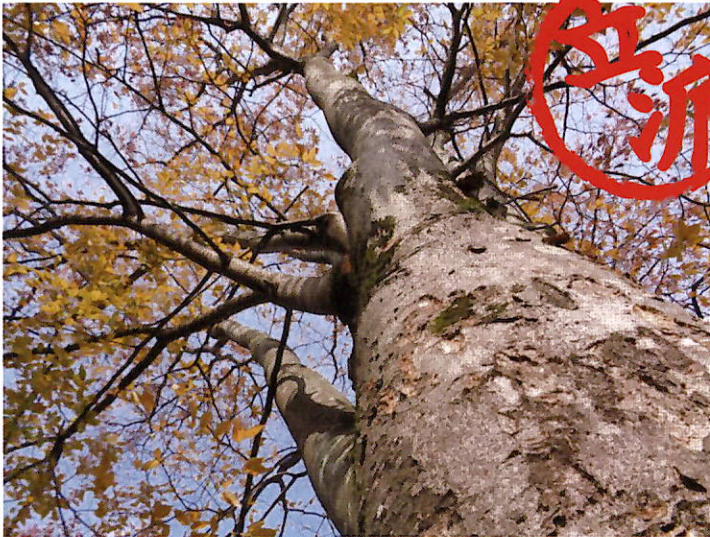
向陽台2号公園のケヤキ

(富田林市向陽台二丁目)

向陽台2号公園は、地形の高低差を利用して大きな滑り台があり、上段に多目的広場、下段に遊具広場があります。

主にケヤキ、ナンキンハゼ、シラカシ、ヒラドツツジなどの樹種が植栽されている公園です。

数年前までは、ソメイヨシノの樹木も多くありましたが、外来のクビアカツヤカミキリによる被害で枯れてしまいました。



この公園の中心付近に4本のケヤキがあり、その中でも目立って大きなケヤキが1本あります。幹周が1.5m、樹高が約13mあります。今年の秋も葉が美しく黄葉して落葉し、冬の訪れを教えてくれているようでした。



近隣の人たちや、隣接している学校施設の子どもの笑い声が絶えまなく聞こえるこの公園で、樹木は、皆さんを見守り続けていると思います。



樹木医相談コーナー

ツヤハダゴマダラカミキリ

令和5年9月1日から特定外来生物に指定されました。

食害する樹木の種類が多く、アオイ科、カエデ科、カバノキ科、クワ科、グミ科、スズカケノキ科、センダン科、トチノキ科、ニレ科、バラ科、マメ科、モクセイ科、モクレン科、ヤナギ科、カツラ科などの樹木が被害にあっています。

海外では大発生して公園や街路樹、植林されているポプラなど甚大な被害を受けています。

近年、日本でも侵入が確認されていて近畿では兵庫県で被害の報告がされています。

日本にいる在来種のゴマダラカミキリとよく似ており区別が付きにくいですが、ゴマダラカミキリは前胸部に白紋が2つある、上翅基部に顆状の突起を持つことや白紋があるに対して、ツヤハダゴマダラカミキリのほうは前胸部に白紋がないことや、上翅基部に顆粒状突起がない、白紋がないなどの違いがありますが、パッと見ではわかりにくいです。

まだ富田林市内では発生している報告はありませんが、全国的に被害が広がっていますので注意が必要です。神戸市の六甲アイランドではアキニレを好んで食害したようです。

成虫の出現は5月から10月の時期で、初夏から秋の時期が捕殺しやすいときです。

農薬で成虫を駆除する場合は、カミキリムシ登録農薬を使用してください。

(例) 成虫・・スミパイン乳剤など

幼虫・・園芸用キンチョールEカミキリムシ用やベニカカミキリムシエアゾールなどを食害して侵入した穴からノズルを差し込み噴射。

(注意)・・農薬を散布するときは、周りに他の農作物がないかを確認して行ってください。

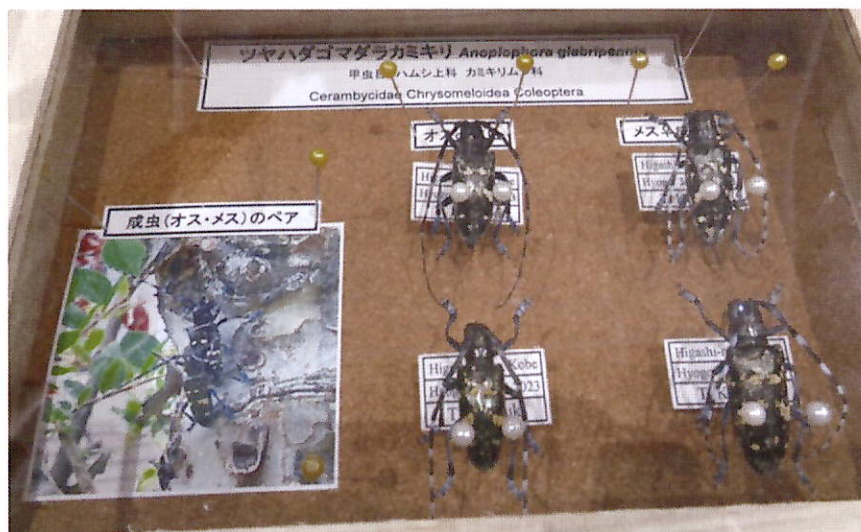
(農薬がかかると農作物は出荷できない恐れがあります。

また散布する農薬のラベルを確認し、害虫に適応した登録農薬かどうかを確認の上で使用してください。)

同時期にサビイロクワカミキリも指定され、カミキリムシ科の2種が特定外来生物となりましたので、これらの生物等についても飼養等、輸入、譲渡し等、放出等が禁止されましたのでご注意ください。

詳しくは・・・森林総研ホームページのツヤハダゴマダラカミキリを参照ください。

(<https://www.ffpri.affrc.go.jp/research/2forest/09for-entom/tsuyahada.html>)



標本のご寄付いただいたものが事務所にあります。

(標本は特定外来生物指定前に作られたものです。)

草木でオモチャ作り

令和六年、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りします。今年の干支は辰年です。木の実や小枝を使って力強い『辰の置物』を作ってみましょう。

用意するもの

- ・クヌギの殻斗（15個程）・木の実・蔓（つる）
- ・松ぼっくり（大・小）・小枝・針金
- ・錐（キリ）・ペンチ・接着剤・剪定バサミ など



1

クヌギの殻斗に穴をあけます。錐を使って殻斗（かくと）の中心に穴をあけましょう。クヌギの殻斗が辰の胴体になります。



2

松ぼっくり大は傘の部分をハサミでカットして芯だけの状態にしましょう。小は、先端部の傘を3列程度残して他はカットしましょう。大が辰の頭、小が尾になります。



3

穴をあけたクヌギの殻斗を連ねて針金に通しましょう。殻斗のくぼみ側が尾の方になるように差し込みます。



4

辰の頭と尾を取り付けます。松ぼっくりの芯のヘソに少し大きめの穴をあけ、接着剤を塗り、殻斗に差し込んである針金の先端をU字型などに折り曲げねじ込みましょう。針金長い場合はペンチで切って下さい。



5

辰の頭に小枝の角、蔓のヒゲ、胴体には小枝の手足を接着し、手に木の実の珠を持たせます。木の実は、丸く乾燥した堅いものがオススメです。



6

辰の置物を台座に据えたら、辰の置物の完成です。今年一年皆様にとってよい年でありますように♪



※大人といっしょに作りましょう。

メンテナンスの定期便

一般財団法人富田林市公園緑化協会が管理する富田林市内の公園樹や街路樹の

2月から5月までの定期メンテナンス予定表

公園

作業	月	2	3	4	5	
除草					■	広場の草刈りをします
樹木の剪定		■				茂りすぎた樹木の枝透かしをします
枯れ木の撤去		■				立ち枯れの樹木を切り倒します
花壇の植え替え					■	パンジーなどからポーチラカやサルビアなどの夏の草花に植え替えます

緩衝緑地

作業	月	2	3	4	5	
除草					■	宅地沿いや道路沿いの部分を主に草刈りをします
枯れ木の撤去		■				立ち枯れの樹木を切り倒します

街路樹

作業	月	2	3	4	5	
除草					■	街路樹や歩行者専用道路樹の植栽部分の草刈りをします
樹木の剪定		■				茂りすぎた樹木路線の整枝剪定作業をおこないます
クスノキの落ち葉清掃				■		クスノキの街路樹の落ち葉清掃をします

秋の落ち葉の清掃では、みなさんの多大なご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

樹木のメンテナンスに伴う作業中は、なにかとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

お知らせ

園芸教室を開催される会場まで出張開催しますのでご利用ください。

お申込みいただけるのは、市内の町会、自治会、子供会、福祉関係等の団体単位となります。

業務の都合上、お受けできない時季がありますので、まずはご相談ください。

また、12月は特に講座の依頼が込み合いますので、ご希望の日時に添えないことがあります、お早めにお申し込みください。



花の種配布

「花の種 BOX」を下記の公共施設に設置し、3月下旬から春まきの種子を配布します。

市役所1階都市魅力課、金剛連絡所、中央公民館、東公民館、金剛公民館、人権文化センター、市民会館、すばるホール、福祉会館、ケアセンター「けあぱる」、総合スポーツセンター、体育館、かがりの郷、農業公園

編集後記

最近、自転車に乗ることが多くなり、車で通っていた道を自転車で通ると、夏の雨上がりに草の青い匂いが地面から湧き上がってきたり、10月中旬になるとキンモクセイの香りがどこからともなく漂ってきたり、北風が肌を刺すように冷たく感じたりと、夏のモワッとした空気感や秋の深まり、冬の到来など、今まで気づけなかった季節ごとの花の香りや草の匂い、風の温度を感じるようになりました。五感のうちの3つくらいは刺激されているようです。

この冬も寒さが厳しくなりそうですが、冬に咲く花や春咲きの球根植物を植えて気持ちはホット癒されたいと思います。



キンカン

科名 ミカン科

学名 Citrus Japonica

花言葉 「思い出」「感謝」

キンカン（金柑）の甘露煮は、読み方はそのままにして、漢字を縁起の良い文字「金冠」としてお正月のおせち料理にしばしば入っています。

ミカン科の植物の中で果皮のまま利用できるキンカンは、生食はもちろんですが、ジャムやリカーに漬けた金柑酒などに利用され、冷え性、疲労回復、咳止め、喉の痛みを和らげるなどの効果があるとされ、のど飴なども販売されています。

生食用として、ネイハキンカン、マルキンカン、ナガキンカンの品種が一般的に販売されています。

樹高が3m程度になる常緑低木で、他のミカン科植物よりトゲが少ないので、温暖な地方では、庭の片隅に植えて果実を利用されているご家庭も多くありましたが、近年の庭事情では駐車場にスペースをとっているのが多いため、キンカンを植えられているお宅をほとんど見かけなくなりました。